

| 航空自衛隊仕様書 | | | |
|----------------|----------------|--------------|-------------|
| 仕様書の種類 | 内容による分類 | 装備品等仕様書 | |
| | 性質による分類 | 個別仕様書 | |
| 物品番号 | | 仕様書番号 | |
| 品名 又は 件名 | セミトレーラ20t（低床式） | CPS-V23195-9 | |
| | | 大臣承認 | 平成 8年11月22日 |
| | | 作成 | 平成 8年 9月 3日 |
| | | 改正 | 平成29年 6月21日 |
| | | | 令和 6年 6月 4日 |
| 作成部隊等名 | 補給本部 | | |

1 総則

1.1 適用範囲

この仕様書は、主として航空自衛隊で使用する重器材、施設資器材等（FFM型滑走路復旧マットを含む。）の重量物の運搬に使用するセミトレーラ20t（以下、“トレーラ”という。）について規定する。

1.2 用語及び定義

この仕様書に用いる主な用語及び定義は、C&LPS-V00008の1.2及びC&LPS-Y00007の1.2による。

1.3 種類

種類は、表1によるものとし、調達する種類は、調達要領指定書により指定する。

表1－種類

| 型式 | 種類 | 物品番号 |
|-----|-----------------|-----------------|
| I型 | セミトレーラ20t（低床式） | 2330-427-3493-5 |
| II型 | セミトレーラ20t（中低床式） | 2330-427-5924-5 |

1.4 製品の呼び方

製品の呼び方は、表1の種類による。

例 セミトレーラ20t（低床式）

| | |
|----|-------------------|
| 品名 | セミトレーラ 20 t (低床式) |
|----|-------------------|

1.5 引用文書

この仕様書に引用する次の文書は、この仕様書に規定する範囲内において、この仕様書の一部をなすものであり、入札書又は見積書の提出時における最新版とする。

なお、引用文書に定める内容がこの仕様書に定める内容と相違する場合は、c)を除き、この仕様書に定める内容が優先する。

a) 規格

| | |
|-----------------------|--|
| J I S B 8 8 1 6 | 巻上用チェーンスリング |
| J I S B 8 8 1 9 | チェーンレバーホイスト |
| J I S B 1 1 7 1 | 角根丸頭ボルト |
| J I S D 6 6 0 2 | セミトレーラ用第五輪カップリングピンの形状及び寸法 |
| J I S D 6 6 0 4 | トラックトラクタ及びトレーラのブレーキカップリング及び電線カップリングの取付方式 |
| J I S D 6 6 0 5 | トラックトラクタ及びトレーラ用エアブレーキカップリング |
| J I S D 6 6 0 6 | トラックトラクタ及びトレーラ用7極電線カップリング |
| J A S O D 6 1 3 - 9 0 | 連結車のブレーキアンチロック装置用電気コネクタ |
| N D S Z 8 2 0 1 | 標準色 |

b) 仕様書

| | |
|-------------------------|-------------|
| C & L P S - V 0 0 0 0 8 | 車両等共通仕様書 |
| C & L P S - Y 0 0 0 0 7 | 調達品等一般共通仕様書 |

c) 法令等

自衛隊の使用する自動車に関する訓令（昭和45年防衛庁訓令第1号）

自衛隊の使用する自動車の保安基準等について（通達）

（防経艦第6002号 27.4.24）

1.6 関連文書

| | |
|------------------------|------------|
| a) C P S - V 2 3 2 0 3 | セミトレーラけん引車 |
|------------------------|------------|

2 製品に関する要求

2.1 一般的要求

一般的要求は、C & L P S - V 0 0 0 0 8の2.1によるほか、次による。

- このトレーラは、自衛隊の使用する自動車に関する訓令に適合しなければならない。
- 航空自衛隊の所有するセミトレーラけん引車（トラクタ 6 t）（以下、“けん引車”という。）によりけん引できなければならない。
- カップリングピンは、セミトレーラ用第五輪カップリングピンの形状及び寸法の呼び50カップリングピンに適合しなければならない。

| | |
|----|----------------|
| 品名 | セミトレーラ20t（低床式） |
|----|----------------|

2.2 構成

構成は、次による。

- a) シャシ
- b) 荷台
- c) 車輪・タイヤ
- d) ブレーキ装置
- e) 懸架装置
- f) 補助脚
- g) 電気装置
- h) パワーユニット（I型のみ）
- i) 手動式ローディングランプ（II型のみ）
- j) 油圧駆動装置（I型のみ）

2.3 材料・部品・加工方法

材料、部品及び加工方法は、C&LPS-V00008の2.2による。

2.4 構造・形状・寸法・質量

構造、形状、寸法及び質量は、次によるほか、規定のない事項については、製造会社仕様とし、細部は承認図面による。

2.4.1 構造・形状

構造及び形状は、一般市販のセミトレーラと同程度とするほか、**図1**又は**図2**を基準とし、次による。

a) シャシ

シャシは、荷台に重器材及び重量物を固縛した状態で、走行性及び安定性に優れたものとするほか、次による。

- 1) 主フレームは、メインレールとクロスメンバ及びアウトリガを溶接によってはしご状に固定枠組みし、その外側にサイドレール及び床受材を取り付け、後部下面に、車軸取付装置を、グースネック部下面は鋼板及び鋼材で補強し、カップリングピン¹⁾を取り付けた構造とする。

注¹⁾ JIS D 6602の50

- 2) 主フレームの加工は、結合部、補強部及びブラケット以外の部分において溶接、リベット打ちなどをしてはならない。
- 3) シャシの後部に油圧ローディングランプ（折り畳み格納式）を設ける。ただし、ローディングランプの油圧源はトレーラに有し、油圧ホースには保護配管を施す。

なお、シャシの後部下面に油圧ジャッキを設ける。（I型のみ）

| | |
|----|----------------|
| 品名 | セミトレーラ20t（低床式） |
|----|----------------|

- 4) 基地内ではローディングランプを水平な状態に固定しFFM型滑走路復旧マットを運搬及び積み卸し出来る構造とする。
- 5) グースネック部に予備タイヤ取付装置，前端部及びその後部に工具箱を設ける。ただし，収納品は，打ち抜き鋼材等により底板と隔離収納し，各蓋には止め金具3EAを設ける。
（Ⅱ型のみ）
- 6) 後部バンパ部にUフック1EAを設ける。（Ⅱ型のみ）
- 7) 両側レール前端に巻き込み防止装置を設ける。（取り外し式）（Ⅱ型のみ）

b) 荷台

荷台は，次による。

- 1) 荷台は，サイドレールの間に床板を取り付け，その上に道板²⁾を両側の長手方向に取り付ける。

なお，道板の取付けは，フレームに穴を開けないでボルト³⁾によるクランプ式とする。ただし，できない箇所は通しボルトとする。

注²⁾ 幅は，約800mm

³⁾ JIS B 1171

- 2) 荷台の前部に油圧ウインチ（3t以上）を設ける。（Ⅰ型のみ）
- 3) 荷台の両側には，ロープ掛け用フック（片側12EA以上）を設ける。（Ⅰ型のみ）
荷台の周囲には，固縛チェーン又はレバーチェーンブロック用のラッシングリングを14EA設ける。（Ⅱ型のみ）
- 4) 荷台の下部には，附属品を収納する格納箱を左右に設ける。（Ⅰ型のみ）
- 5) 荷台後方乗り込み部の床面については，製造会社仕様とする。（Ⅰ型のみ）
- 6) 荷台後方に補助ローディングランプを引っ掛けられる構造を有しなければならない。
（Ⅱ型のみ）
- 7) 後軸フレーム中央部分に切り欠きを設ける。（Ⅱ型のみ）
- 8) 搭載器材が中低床部床面に設置する場合に昇降用治具が取り付け可能な構造とする。
（Ⅱ型のみ）

c) 車輪・タイヤ

車輪及びタイヤは，次による。

- 1) 車輪は，2軸4輪（8タイヤ）とする。
- 2) タイヤは，製造会社仕様（ラジアル）とする。

d) ブレーキ装置

ブレーキ装置は，次による。

- 1) 常用ブレーキ及び駐車ブレーキの2系統とし，アンチロックブレーキシステム（ABS装置）を設ける。

| | |
|----|----------------|
| 品名 | セミトレーラ20t（低床式） |
|----|----------------|

なお、エアブレーキカップリング⁴⁾の取付けは、JIS D 6604による。

- 2) 常用ブレーキは、空気式4輪制動形とし、空気槽に排水弁を設ける。
- 3) 駐車ブレーキは、スプリングローデット式とする。
- 4) 非常用ブレーキは、走行中けん引車と分離したとき、又は常用ブレーキが一部故障したときに停止できる構造とする。

注⁴⁾ JIS D 6605の重ね式

e) 懸架装置

懸架装置は、タンデムスプリングサスペンション方式又はウォーキングビーム方式とする。

f) 補助脚

補助脚は、フレームに固定し、防じん防水形とする。

なお、伸縮は、高速及び低速の2段切替式で、ハンドルにより、左右別々に操作可能なものとする。

g) 電気装置

電気装置は、次による。

- 1) 電源は、けん引車の蓄電池24Vとする。ソケットは、JIS D 6606の7TS-1とし、取付けはJIS D 6604による。また、アンチロックブレーキシステム(ABS装置)用として、JASO D 613-90の電気コネクタ(ソケット)を設ける。
- 2) 灯火類等 灯火類は、自衛隊の使用する自動車の保安基準等について(通達)の規定によるほか、表1による。

表1-灯火類等

| 項目 | | 数量 | 注記 |
|-----------|-----|----|--------|
| 管制灯 | 尾灯 | 2 | 後部左右各1 |
| | 制動灯 | 2 | 後部左右各1 |
| 管制灯切替スイッチ | | 1 | 前方 |
| 路肩灯 | | 2 | 左右各1 |
| 車幅灯(青色) | | 2 | 前方左右各1 |
| 側方灯(青色) | | 6 | 左右各3 |
| バックブザー | | 1 | 後方 |

| | |
|----|----------------|
| 品名 | セミトレーラ20t（低床式） |
|----|----------------|

h) パワーユニット（I型のみ）

パワーユニットは、次による。

1) エンジン

1.1) 水冷4サイクルディーゼルエンジン（ギヤ・ポンプ付き）

1.2) 最大トルク 58.8 N・m以上

2) 設置位置 トレーラグースネック上部とし、操作部は、グースネック右側とする。

i) 手動式ローディングランプ（II型のみ）

手動式ローディングランプは、次による。

1) ローディングランプは、手動（アルミ製折り畳み式）とする。

2) 積載物のタイヤ及び履帯に合わせて左右に調節可能（製造会社仕様）とする。

3) ローディングランプ表面には、滑り止め加工（凹凸の滑り止め）を施す。

4) ローディングランプは、必要に応じて取り外しが可能な構造とする。また、設置・格納時の人力を軽減するため、スプリングバランサを取り付けるものとする。

j) 油圧駆動装置（I型のみ）

油圧駆動装置は、次による。

1) 荷台傾斜機構は、製造会社仕様とする。

2) 油圧ローディングランプは、400 mm以上左右に油圧で移動できる構造とし、油圧ローディングランプ及び後部油圧ジャッキの操作は、荷台後部右側にて有線リモートコントロールによる。

3) 油圧ウインチの操作は、ラジオコントロールによる。

2.4.2 寸法

寸法は、図1及び図2を基準とするほか、次による。

a) 車両寸法 車両寸法は、表2による。

表2-車両寸法

単位 mm

| | I型 | II型 |
|----|-----------|-----------|
| 全長 | 最大 11 500 | 最大 12 000 |
| 全幅 | 最大 2 990 | 最大 2 990 |
| 全高 | 最大 3 200 | 最大 3 200 |

| | |
|----|----------------|
| 品名 | セミトレーラ20t（低床式） |
|----|----------------|

b) 荷台寸法 荷台寸法は、表3による。

| | I 型 | II 型 |
|-------|----------|-------------------|
| 全長 | 4 900以上 | 5 250以上 |
| 全幅 | 最大 2 990 | 最大 2 990 |
| 床面地上高 | 最大 930 | 最大 730 (道板を含む) |

c) ローディングランプ寸法 ローディングランプ寸法は、表4による。

| | I 型 | II 型 |
|----|---------|---------|
| 全長 | 3 600以上 | 2 900以上 |
| 全幅 | 800以上 | 575以上 |

2.4.3 質量

質量は、次による。（I型及びII型）

- a) 車両質量 最大11 500 kg
- b) 車両総質量 最大31 500 kg
- c) 最大積載質量 20 000 kg

2.5 外観

外観は、次による。

- a) きず、割れ、まくれその他の有害な欠陥があってはならない。
- b) 各部の塗装及びめっきにむらがあってはならない。
- c) 塗装は、C&LPS-V00008の2.3によるほか、車体外部は、製造会社仕様塗料を使用し、NDS Z 8201の色番号2314 OD色により塗装し、細部は、色見本による。

なお、車体下部（ディスクホイールを除く。）は、製造会社仕様の黒色で塗装し、細部は承認図面による。

2.6 製品の表示

製品の表示は、C&LPS-V00008の2.4によるほか、細部は承認図面による。

なお、自動車番号標は、C&LPS-V00008の2.4.4の表2の“車両法適用除外指定の車両”とする。

| | |
|-----|-------------------|
| 品 名 | セミトレーラ 20 t (低床式) |
|-----|-------------------|

3 品質保証

3.1 監督・検査

監督及び検査は、契約担当官等の定める監督及び検査実施要領に基づき実施する。

4 出荷条件

出荷条件は、商慣習による。

5 その他の指示

5.1 提出書類等

提出書類等は、次による。

- a) 類別原資料は、C&LPS-Y00007の4.1.1による。
- b) 取扱説明書等は、C&LPS-V00008の5.1.2による。
- c) 車両法適用除外指定申出書関連書類は、C&LPS-V00008の5.1.3による。
- d) 完成写真等は、C&LPS-V00008の5.1.5による。
- e) 車両等主要諸元資料は、C&LPS-V00008の5.1.6による。

5.2 自動車検査証・車歴簿

自動車検査証及び車歴簿は、C&LPS-V00008の5.3及び5.5による。

5.3 附属品・予備品

附属品及び予備品は、C&LPS-V00008の5.6によるほか、次による。

a) 附属品

- 1) チェーンレバーホイストは、次による。

| | | |
|-----------------|---|-------|
| J I S B 8 8 1 9 | L1.6T, 1.6t, 1.5m 又は L1 1/2, 1.5t, 1.5m | 2 E A |
|-----------------|---|-------|
- 2) 巻上用チェーンスリングは、次による。

| | | |
|-----------------|---|-----|
| J I S B 8 8 1 6 | 巻上機用, 一本つり, アイフック, グラブフック, 結合金具 T級又はV級, 31.5Kn, チェーン長 5.5m | 3 本 |
|-----------------|---|-----|
- 3) ジャッキ用敷き板 (I型のみ) 2 組
- 4) ローディングランプ用レバー (II型のみ) 1 E A
- 5) 中低床部荷台昇降治具 (II型のみ) 2 E A
- 6) 補助ローディングランプ (手掛式・アルミ製) (II型のみ) 2 本

b) 予備品

- 1) 予備タイヤは、製造会社仕様 (ホイール付) 1本とする。
- 2) スタッドレスタイヤ (1両分) の必要の有無は、調達要領指定書により指定する。

| | |
|----|----------------|
| 品名 | セミトレーラ20t（低床式） |
|----|----------------|

5.4 貸付品

貸付品は、無償とし、表5によるほか、手続については、C&LPS-Y00007の4.2.2 a)による。

なお、貸付及び返納場所は、契約締結後、航空自衛隊補給本部需品部需品第1課長から別途指示する。

表5－貸付品

| 品名 | 数量・単位 |
|------|-------|
| けん引車 | 1両 |

5.5 承認用図面・色見本

契約相手方は、C&LPS-Y00007の4.3により次の承認用図面及び色見本を作成の上、提出し、承認を受けなければならない。

a) 承認用図面 承認用図面は、次による。

- 1) 外形図（寸法・質量を含む。）
- 2) 塗装配置図
- 3) 航空自衛隊標識図
- 4) 銘板図
- 5) その他必要な図面

b) 色見本 車体外部

5.6 装備品等不具合報告（UR）対策

装備品等不具合報告（UR）対策は、C&LPS-Y00007の4.4による。

5.7 技術変更提案（ECP）

技術変更提案（ECP）は、C&LPS-V00007の4.7による。

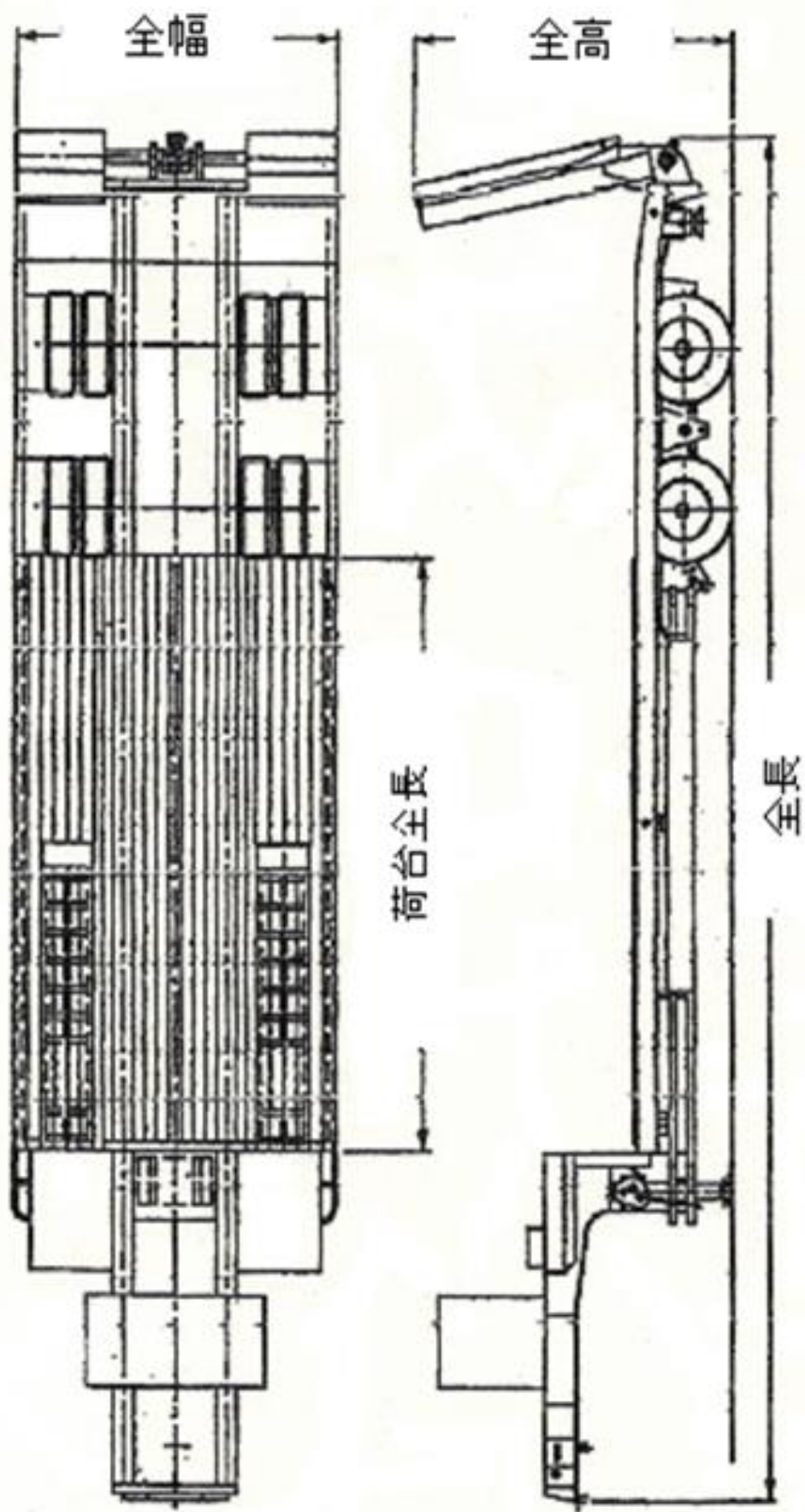


図1-セミトレーラ20t(低床式)I型の形状

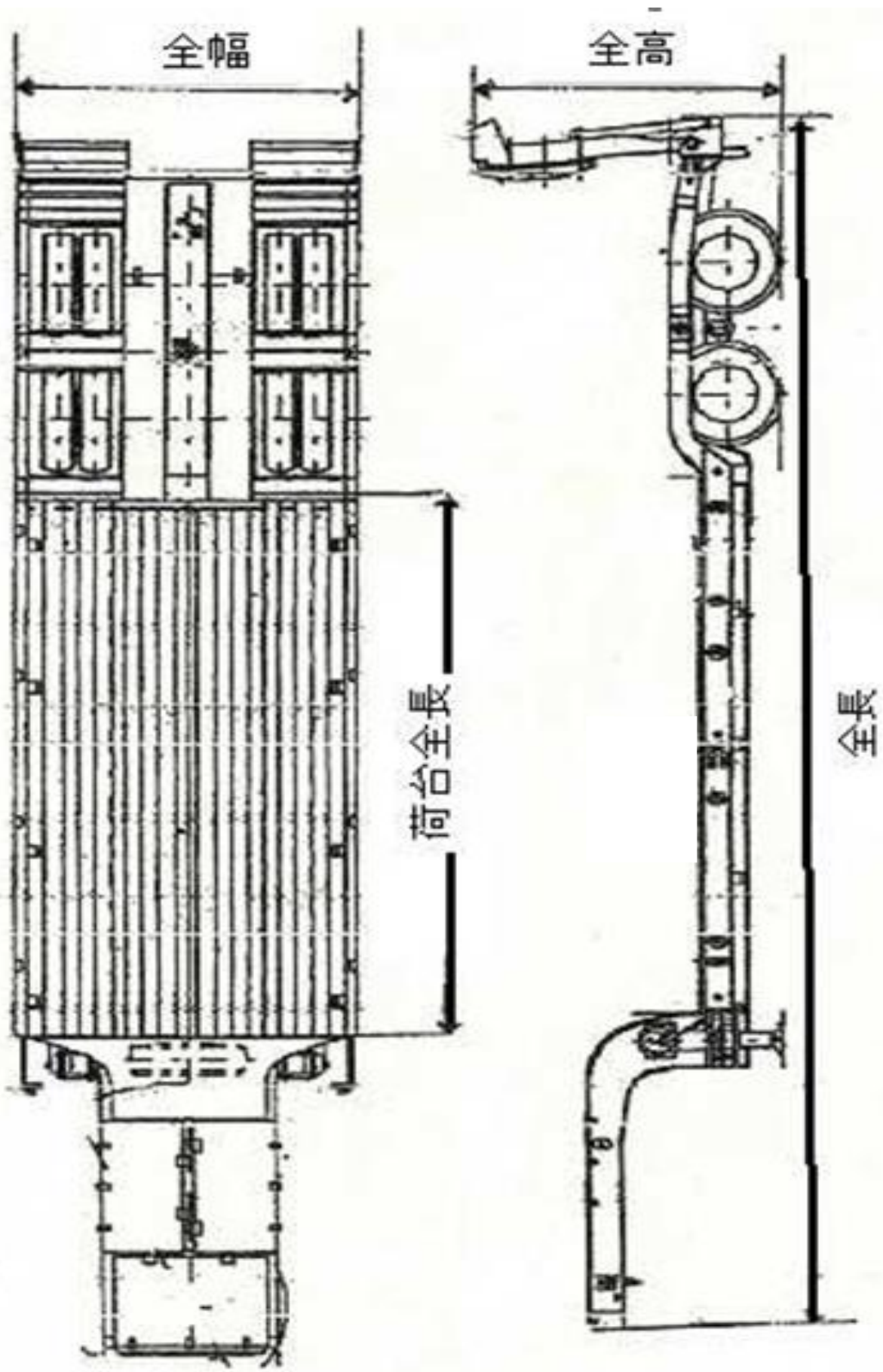


図2-セミトレーラ20t (中低床式) II型の形状